, 印西に新しい風をつくる会 (会報) 2017年4月21日発行 No. 2 O vol02



# 稲葉たけし通信

発行:『稲葉たけし』後援会事務所

稲葉たけし

Q換案

〒270-1327 印西市大森 3 5 2 8 - 3

電話:0476-42-2376

メール: <u>inaba@simin·inzai.com</u> ブログ: <u>http://ameblo.jp/inabainzai/</u>

フェイスブック: https://www.facebook.com/inabatakeshi.inazai/

(討議資料)



## <消防広域化について>

栄町の県議会議員が印西市が突然2市1町消防広域化をご破算にした! とのチラシを配布していかにも印西市なにしている!市議会議員は何やっている! と取れるような記事でした。これについて少し説明をいたします。

この結論に達するまでの経緯を全て飛び越して栄町の県議会議員としてのお立場であるとあのような報告になってしまった。と思います。

昨年実施された印西市議会の中の全員協議会で

- ① 栄町消防は印西地区消防組合より先に成田市と消防行為域化の取引をやっていた。
- ②広域化の決定は構成市の議会の議決が必要となるが、はじめからから広域化ありきで会議が進められていた。
- ③ 平成30年4月1日として国の消防広域化支援ありきという形で期限が限られる。 千葉県の支援は今のところ見られない。その中で、なぜここまで印西市が負担しなければいけないかがわからない。(印西市の財政負担がさらにかかるのは明確)これはあくまで栄町の状況で広域化が必要(財政的に)ではないか?
- ④ 栄町の県会議員は、この問題で県に支援要請した議案というのは一件もない。
- ⑤そういう状況で、印西市として何で早急に事を進めてここまで踏み込むのかなと素 朴な疑問を感じている

と経緯の説明や質問、討論が行われました。

私も、まず全体の消防広域化そのものを考え、しっかりとした段取りを踏んですすめていればこんなにもめないですんなりいった事だったのではないかと思います。

まず栄町消防として成田市に振られて、さらに単に栄町の財政状況が苦しいので栄町 消防ありきでむりやり事を進めてしまった結果では到底印西市としては受けいれられ ないのは当然ではないでしょうか?

全員協議会の結論では、印西市議会としては、ちゃんとした段取りを踏んでもう一度市担当者に事を運ぶようにして欲しいという事になっていました。

(裏面に続く)

また。配布されていたチラシで

関係者の説明では、「財政的なメリットがない」

>これに関しては印西市としては負担が増えるだけです。

しかし、これが単なる破たんの原因では絶対にありません。

また、今年の1月には「事務委託方式」と契約形態を考慮して各市の負担等をしっかりまとめる事になっていました。

「市議会の理解が得られない」

>先程述べた経緯を全員協議会の内容を考慮しても果たして印西市として

「はいはいいいでしょ!」とは、到底ならないと思います。

市民の皆さんはどう思われますでしょうか?

実際には平成29年3月13日に第5回の広域化協議会にて板倉市長、小川議長、川上印西市消防団長より広域化協議会の辞任の発言があったようです。

(第5回広域化協議会議事録より)直接市議会の賛否がなかったのは、事実ですが もし議会の賛否がかかっても議員採決がすんなりとおる事はなかったと思われます。

## <開館1周年記念平成29年度第1回ミニ企画展 「木下河岸と木下茶船」展>

木下交流の杜歴史資料センターの開館 1 周年を記念して、江戸時代の木下河岸と木 下茶船についてのミニ企画展を開催します。

今回、常設の展示内容を拡充して、木下の歴史を知るうえで欠かせない市指定文化 財「吉岡家河岸関係文書」をはじめ、木下茶船の模型や川船鑑札、本陣関札など、木 下河岸や木下茶船に関する代表的な歴史資料を展示紹介します。

期間:平成29年4月25日(火曜日)~平成29年6月30日(金曜日)

会場:木下交流の杜歴史資料センター 展示室 ミニ展示コーナー

フロアレクチャー開催日

4月25日(火曜日)、5月2日(火曜日)、6月1日(木曜日)

開催時間

各日・午前 10 時~10 時 30 分、午後 2 時~2 時 30 分

おもな展示資料

吉岡家問屋文書「諸書附類并旧記書抜」、「旧記」、「願書并始末書」(市指定文化財)、 下利根川木下河岸眺望図(明治 30 年代)、川船鑑札(天保期〜安政期)、木下河岸問屋 引き札及び香取鹿嶋息栖成田駒木参詣案内記板木(江戸時代後期)、仙台中将寓関札(安 永9年)、木下茶船(模型)

※展示資料は展示替え等によりご覧になれない場合があります。

### 『稲葉たけし通信』のバックナンバーについて

各ご家庭にお届けしていますがなかなか毎号をお届けできないでご迷惑をおかけしていますが、『稲葉たけし通信』のバックナンバーをホームページよりダウンロードできるようにしています。

パソコンの方は下記のアドレスから参照、ダウンロードしてください。http://inabatakeshi.jimdo.com/

またスマートフォンの方は

右記のQRコードを読み取って サイトより参照してください。



#### 行政相談について

おかげさまで日々忙しく印西市内で活動させて頂いております。市民の皆様からご要望で凋一回行政相談会を実施致します。

日時: 毎週木曜日 10:00~12:00まで 場所: 結葉たけし後提会事務所(大業3528番組3)

市行政についての要望や相談なんでもかまいませんのでお気軽 にご相談ください。(なるべく下記へ連絡後にお越しください)

連絡先:0476-42-2376 (稲葉)

『稲葉たけし』後援会のご案内

共に印西市の発展の為に政治活動をご支援頂ける皆様を随時募集しております。『印西に新しい風を!』皆様のご支援、後押し なかよりお待ちしています。